
やまなし産保メールマガジン第171号

【URL】 <https://www.yamanashis.johas.go.jp>

令和5年2月27日

発行：山梨産業保健総合支援センター

◇◇+ +◇◇
メールマガジンを受信していただきありがとうございます。

目次

- 【1】研修会・セミナー
 - 【2】産業保健トピックス
 - 【3】アラカルト
 - 【4】産業保健専門職（保健師）よもやま話
 - 【5】センターからのご案内
 - 【6】編集後記
-

【1】研修会・セミナー

研修のお申し込みは下記の各アドレスからホームページにアクセスして下さい。
会場は山梨県医師会館 1階 多目的エリアです。

※集合研修にお申込みの際は、「研修・セミナーを受講される皆さまへ～新型コロナウイルス感染症対策～（お願い）」をご一読ください。

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/wp-content/themes/sanpo/pdf/jukou2021.pdf>

★新着！4月

ハイブリッド型研修

〔1〕産業医学（一般健康管理）

題目 「歯科特殊健診（酸蝕症等）とTHPにおける運動と口腔の関係」

日時 4月17日（月） 14時から15時30分

講師 若尾 徳男（産業保健相談員/歯科医師）

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/5774>

〔5〕労働衛生関係法令

題目 「産業保健スタッフのための労働関係法の基礎知識」

日時 4月25日（火） 14時から16時

講師 雨宮 隆浩（産業保健相談員/特定社会保険労務士）

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/5776>

集合研修

〔6〕カウンセリング

題目 「産業カウンセリング研修」＜2期シリーズ：1期4回＞ 1期－1回目

日時 4月21日（金） 14時から16時30分

講師 中村 幸枝（産業保健相談員/産業カウンセラー）

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/5775>

【2】産業保健トピックス

- 「いのちのセーフティフォーラム 2023」の開催について
- 令和4年度「治療と仕事の両立支援オンライン地域セミナー」の開催について
- 「労働安全衛生法施行令の一部を改正する政令」及び「労働安全衛生規則及び特定化学物質障害予防規則の一部を改正する省令」の施行について（再掲）

詳細は、こちらから

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/topics>

【3】アラカルト

- 令和5年4月1日からの雇用保険料率（厚生労働省）
失業等給付等の保険料率は、労働者負担・事業主負担ともに変更になります。
<https://www.mhlw.go.jp/content/001050206.pdf>
- 解体・改修事業者向け改正石綿障害予防規則説明会を開催しました（山梨労働局）
令和2年7月に改正石綿障害予防規則及び労働安全衛生規則が公布され、建築物や特定の工作物の解体・改修工事における石綿の有無の事前調査方法の明確化など、石綿による健康障害を予防するため様々な規則が設けられました。
鵜沢労働基準監督署では、解体・改修事業者向けの改正石綿障害予防規則説明会を令和5年1月17日に富士川町民会館、同月24日に身延町総合文化会館で開催しました。
説明会の配布資料が山梨労働局ホームページに掲載されていますので、解体・改修工事を行われる事業場の皆様におかれましては、ご活用いただきますようお願いいたします。
https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/kantoku/kantokusho_osirase/kajikazawa_R50201.html
- 新型コロナウイルス感染症対策について

山梨産業保健総合支援センターホームページにリンク集を掲載していますので、正しい最新情報の入手にご活用ください。

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/information/4555>

●山梨労働局管内における労働災害の発生状況（山梨労働局）

○労働災害発生状況（死傷災害比較表）「令和5年・令和4年 1月」（更新）

https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/jirei_toukei/saigaitoukei_jirei/toukei/5-1.html

○死亡災害発生状況 「令和5年一覧」（更新）

https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/jirei_toukei/saigaitoukei_jirei/5-2.html

【4】産業保健専門職（保健師）よもやま話

地域産業保健センター（地さんぽ）では、産業医の選任義務のない規模の事業場を対象に、センターで委嘱した産業医（登録産業医）や保健師（登録保健師）が、事業場や労働者に、産業保健サービスを直接提供しています。この中でもっとも利用の多いサービスは、事業場の「義務」である健康診断結果についての医師の意見聴取です。

保健師は、個別の労働者に保健指導を行うことができますが「努力義務」であるため、事業者の理解を得て、保健指導の時間を確保していただくことは難しく、意見聴取のフォローとして、事業場の担当者を訪ねて、意見聴取の結果についての説明と、それを踏まえて、業務と健康状態の関係についてご説明しています。

その際、「通常勤務可能」の判定がされている労働者であっても、健康診断結果から事業場が健康状態の確認をしておく必要があることをお伝えします。先日の訪問先では、ブルガダ型心電図の所見がある労働者について、過去の管理を確認しました。毎年同様の所見があり、担当者は毎年受診勧奨していました。

ブルガタ心電図は、過去に気を失った経験や、血縁関係者の突然死など、問診や検査の結果「ブルガタ症候群」と診断されている方でない限り、特別な配慮は必要ありませんが、診断された場合には、作業環境や作業内容への配慮が必要になることを説明し、受診勧奨にとどまらず、循環器科を受診し診断の結果を確認する必要があることをお伝えしました。

また、女性に多い貧血についても放置されていることが多いのですが、立ち仕事をしている方と、座って仕事をしている方では、職場の配慮が異なることを説明したときには、担当から「女性の貧血はよくありますが、男性で毎年少しだけ貧血が見られる方がいるんですよね…」と雑談のような話からも、男性の貧血は、出血性の病気がないかを確認する事、特に肛門周囲の出血性の病気のある方も多い事を説明しました。そして関連して、大腸がん検診の潜血検査の陽性が放置されていないかを確認していただきたいこと、「痔」が大腸がんの発見を遅らせることになると提供できる情報が広がります。健康診断で異常

を見つけるという発想から、「健康診断の結果からいろいろなことがわかる」、すべての労働者にとって健康診断の結果が意味を持つ、大切な情報であることを伝えたいという思いもあります。

訪問することで、健康診断に限らず、様々な課題について一緒に考える時間を持たせていただくと、「来てもらえてよかった、これからも困ったら相談させてください」と、そこからは事業場から忘れた頃にお電話をいただけるようになります。

現職に就いて5年になろうとしています。企業の中で保健師として勤務し始めたころと同じ悩みが続いています。企業の中では、対象となる労働者の範囲は明確で、一人一人の労働者へのかかわりの積み重ねで、かかわった労働者から隣の労働者へ「小川さんに相談してみたら？」と、点が線に、線が面になっていきましたが、産保センターでの活動は、そうはいきません。健康な事業場はより健康に、健康課題に気付いていない事業場には気づきを、健康課題に取り組みたい・取り組むことが難しい事業場には取り組み支援を、企業内で個別の労働者の健康レベルに応じてかかわったように、県内の多くの事業場を支援するためにどうしたらよいのか。対象となる事業所のすべてを把握できないなかで、まずはその入り口のかかわりを持つための点を一つ一つ大切にすることが続いています。何とも気の遠くなるような…今回は小川の「ひとりごと」になってしまいました。
(産業保健専門職 小川理恵)

【5】センターからのご案内

★図書・研修用機器★

●新着図書

【関係法令】

02-0186 安衛法令便覧Ⅰ（令和4年度版）

02-0187 安衛法令便覧Ⅱ（令和4年度版）

02-0188 安衛法令便覧Ⅲ（令和4年度版）

○貸出について

当センターでは、産業保健をはじめとした図書・研修用機器等について無料で貸出を行っています。

初めてご利用になる方は利用者登録が必要になりますので、名刺等身分の確認できるものをご持参の上、当センターで手続きをお願いします。

詳細は、下記のアドレスから確認してください。

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/rent/1200>

★ご相談・ご質問の受付★

当センターでは、産業医や事業所の労務管理者等の方が産業保健活動を実践する上での様々な問題に関するご相談・ご質問を窓口（予約面談）・電話・Eメール等で受付・対応しています。各専門分野の産業保健相談員を中心に、解決方法等を助言させていた

できます。ご利用は無料となっておりますので、お気軽にご連絡ください。

相談員と相談日はこちら

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/consultation/1171>

★情報誌「産業保健21」★

情報誌『産業保健21』は、産業医をはじめ、保健師・看護師、労務担当者等の労働者の健康確保に携わっている皆様方に、年4回（1月、4月、7月、10月）産業保健情報を提供することを目的として、独立行政法人 労働者健康安全機構が発行しています。最新号（2023.1第111号）は、

「産業保健情報誌・刊行物」 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/information/1197> に掲載されています。

【6】編集後記

新型コロナウイルス感染症対策が始まってすっかり日常生活に溶け込んだマスク着用ですが、御存知のとおり3月13日から個人の判断が基本となります。

https://corona.go.jp/news/pdf/wearing_mask_20230210.pdf

こちらにありますように、医療機関や高齢者施設を訪問する際や、混雑した電車・バスに乗車する際などは引き続きマスクの着用が推奨されていますし、重症化リスクの高い方が感染拡大時に混雑した場所を訪れる際には、御自身を感染から守るためにマスク着用は効果的とされております。折しも花粉症の時季でもあり、当面はマスク姿の方が減ることはないのかもしれませんが。

当センターでも、来所される皆様に感染症対策としてマスク着用をはじめ様々なお願いをしてまいりました。今後も国や県、会館管理者の対策方針を踏まえての対応に変わりありません。引き続き御理解御協力のほどよろしくお願い申し上げます。（菊地）

メールマガジンの登録（無料）は、下記よりお申込みください！

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/mailmagazine>

メールマガジンに関するご意見・ご要望のある方、配信の解除をご希望の方は、ホームページ「お問い合わせフォーム」をご利用ください。

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/inquiry>

【発行】 独立行政法人 労働者健康安全機構

山梨産業保健総合支援センター

【住所】 〒400-0047 山梨県甲府市徳行5-13-5 山梨県医師会館2階

【TEL】 055 (220) 7020 【FAX】 055 (220) 7021

【E-mail】 info@yamanashis.johas.go.jp

【URL】 <https://www.yamanashis.johas.go.jp>
